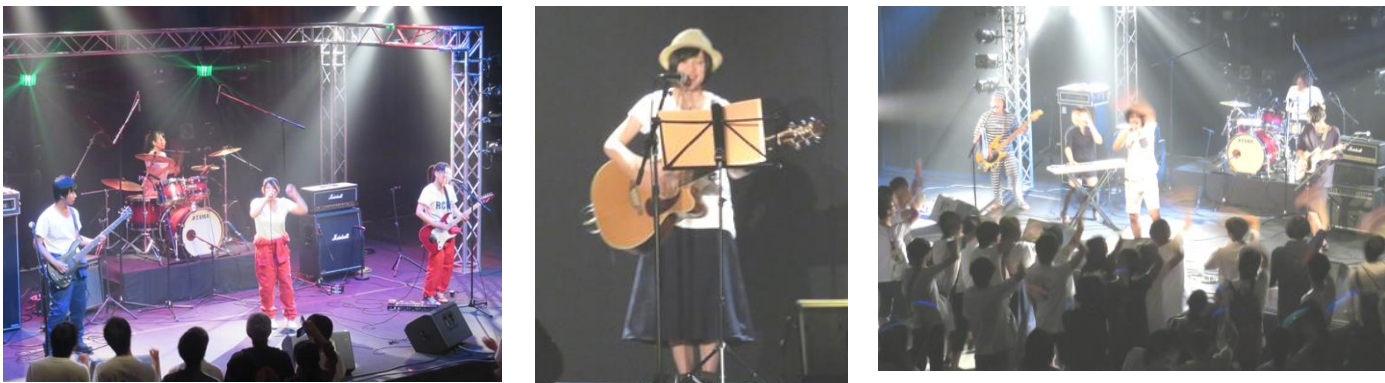


TAJIMA RAISING ROCK FESTIVAL 開催しました!

8月13日(土)に、豊岡市民プラザ発の夏フェス、TAJIMA RAISING ROCK FESTIVAL2016を開催しました。
 まずは午前11時スタートの「高校生バンドバトル」!但馬周辺地域の高校生バンド、「照れ隠し5グラム」「Re.samption」「Liberal Adolfo」「Trick Ster」「10strings」の5バンドが出演。4人の地元の方による審査でグランプリ・準グランプリ・観客投票によるオーディエンス賞の3つの賞を競いあいました。
 各バンド2曲ずつの演奏でしたが、MCや演奏中のパフォーマンスなど、どのバンドもそれぞれの個性と、すべての技術を出してきたので審査も大変だったようです。
 そしてグランプリは、久美浜高校の「Trick Ster」、準グランプリ・オーディエンス賞は「照れ隠し5グラム」が受賞しました!
 午後からの「HighSpeaceA:live」は、総勢11組のバンド・ダンス・弾き語りのグループが出演!メインステージとサイドステージが交互に行われ、ノンストップのロックステージ!激しいロックミュージックから、バラード系の弾き語り、アニメの曲のダンスなど様々なジャンルのステージで、会場は常に大盛り上がりでした!



神戸大学児童文化研究会豊岡公演

『おいで おいで 観においで』開催しました!

8月24日(水)に神戸大学児童文化研究会の学生たちが、豊岡の子どもたちのために劇を上演しました。
 人形劇と児童劇の二部構成で、人形劇の「おつきさまからのおともだち」は、主人公の「けんた」は夏休みに友達とピクニックの途中、月から家出した「みやこ」というお姫様と出会い、地球にしか無いという素晴らしいものを見つけるため探検にでかけるお話でした。
 児童劇の「くだものだもの」は、小学校3年生の仲良し3人組、グラッシーズのゆか、のっち、あーくんがフルーツランドを訪れ、悪者のホイップによって絶体絶命のピンチにさらされているフルーツランドを救うために奮闘するお話です。
 クイズなど参加できる場面もあり、子どもたちは終始楽しそうに、悪者が出てきた場面などでは怖がるなど様々な反応をみせていました。お越しいただいた皆様、ご来場誠にありがとうございました!



アートスクール2016~地域の創造的文化的芸術活動を担う人材育成~ 舞台技術講座 × ドラマリーディング講座 終了しました!

8月14日~21日まで、舞台技術講座×ドラマリーディング講座を開講しました。
 演出・音響・照明の専門家を講師にお迎えして講座を行い、最終日には成果発表としてドラマリーディング公演『谷川俊太郎を読む』を開催しました!



ドラマリーディング講座



講師は、演出家・俳優の扇田拓也氏。受講者は10代から70代まで様々な年代がそろいました。
 まず、身体をほぐすコミュニケーションゲームから始まり、リラックスした空気の中で台本の読み合わせとなりました。ただ普通に読むのではなく「ゆっくり」「サーッと早く」「単語の音程を高く、低く」と、極端なふり幅のリーディングをすることで、受講者たちの創造性を引きだし、読み込んでいくうち次第に表情が豊かになっていきました。
 最終的には、朗読に動きも加え、谷川俊太郎の世界をより豊かに表現し、作品として進化していきました。

音響講座



講師は、日本の現代演劇の舞台音響の第一人者である藤田赤目氏。
 まず、音の三要素の説明や、人間の耳は低い音ほど感度が低下し小さな音に感じるという特性、音の高さによる聞こえ方の違いについて学びました。
 複数のスピーカーを使用する場合、音の到達時間に違いがある為、今回キーアイテムになった電話のベルの音など、一番観客から遠いスピーカーを基準にし、その他のスピーカーから音が出る時間を機械的に遅らせ違和感を無くす工夫などもお教えいただきました。

照明講座



講師は、演劇・コンテンポラリーダンスを中心に照明プランナーとして活動されている中山奈美氏。
 光の三原色の説明、機材の特性・取り扱いなど、基礎の基礎から丁寧に解説いただきました。キーライトとフィルライトの話、影、時間、光度、当て方による色の違いと見え方の違いなど、仕込むことにより、見せながらの講座がとてわかりやすいものでした。
 総合演習に向け、照明アイデアを出し合い、受講者は初めてパソコンによるオペレーションも体験しました。ひとつひとつの作業の指導を受け、短い時間の中、本番をやり遂げました。